

JAきたみらいと食農教育を実施

～JAきたみらい管内（北海道）へりんご贈呈～

当JAでは、全国で「みらい」名称を持つ8つのJAで構成する「みらいサミット」が縁でJAきたみらいと交流があり、5年前から合同で食農教育を実施している。

当JAとJAきたみらいは2月1日、JAきたみらい管内の北見市・訓子府町・置戸町を訪れ、当JAはりんご、JAきたみらいは馬鈴薯（スノーマーチ）と玉ねぎを贈呈した。



北見市の贈呈式



けの汁の無料配布（あつがるはうす）



合併10周年記念福箱が当たる抽選会（産直センターひらか）

沖縄の旅満喫

～JAみらいの翼 沖縄本島最北端周遊～

1月28日から3日間、JA津軽みらい10周年記念特別企画「ハイ祭！沖縄本島最北端周遊」が行われ、37人が参加。万座毛や辺戸岬といった景勝地、美ら海水族館や沖縄ワールドなどを巡った。

参加者らは、初日の夜に開かれたハイ祭沖縄イベントと沖縄の歌や舞踊、料理を堪能。2日目のサンセットデイナークルーズでは、夕日と絶景を眺めながら夕食会を楽しみ、懇親の輪を広げた。



豪華なマッコを求めて大賑わい

～JA直売所でマッコ市～

黒石市では2月の第1日曜日に「旧正マッコ市」を開き、商品を購入の際に粗品を送る習慣がある。2月3日、同市内の各販売店などでマッコ市が開かれ、JAの直売所では粗品の配布やイベントなどを実施し、大勢の来場者で賑わった。

黒石地区のあつがるはうすは2月3日、マッコ市イベントを開き、商品を購入した方にりんごジュースなどの粗品が配布された。また「あつがるはうす・おふくろの店」の会員が郷土料理の「けの汁」を作り、お客様に無料で配られた。

平賀地区の産直センターひらかは2月2、3日の両日、マッコまつりを開いた。モツ鍋やおでんの特別販売、農作物の詰め放題などイベントを行った。また、抽選会では合併10周年記念の豪華福箱や様々な景品を用意し来場者を楽しませた。